

白子水門会自治会

会長 尾 和 浩



水門会防災訓練と地域の紹介

1、自治会の場所、規模について
白子川に掛かる東部東上線のガード下より下流白子川の両側、成増北口商店街手前までの地域です。加入世帯数は、116世帯と小さな自治会です。最近工場跡地に大型マンションが出来、総世帯数は多くなっていますが、マンションは独自の会を作つており、地元自治会の加入がない為当自治会の世帯数は、30数年大きな変化はありません。

2、防災、防犯について
防災については、自治連合の防災訓練に参加すると共に、自治会独自で毎年防災訓練を行つております。

毎回ではありませんが、市役所消防団の方にも参加をお願いし、行つております。昨年の東日本大震災の

後は特に、災害時、各家庭で用意するもの、避難場所の確認をお願いしております。又、自治会では、簡易トイレ、白子川よりの水揚げポンプ、浄水器、発電機、炊事用セット等用意しています。

白子川に掛かる東部東上線のガード下より下流白子川の両側、成増北口商店街手前までの地域です。加入世帯数は、116世帯と小さな自治会です。最近工場跡地に大型マンションが出来て、総世帯数は多くなっていますが、マンションは独自の会を作つており、地元自治会の加入がない為当自治会の世帯数は、30数年大きな変化はありません。

3、年間行事について

- * 幹事会2ヶ月に1回
- * お花見会
- * 防災、防犯訓練

防犯については、自治連合の防犯パトロールに参加をし、自治会として重視しているのは、自治会の皆さんの中が一番だと思いま

す。
ご近所の皆さんとの挨拶はもとより、知らない方が町内を歩いていたら声をかけることなど、又、放置自転車等がないようお願いしています。

炊き出しの料理で懇談



* 芋煮会
* 熊野神社秋祭り等

毎回大勢の皆さんに参加して頂くと共に会員相互の親睦を図るべく行つております。